

報 告 書

2023年(令和5年)10月17日(火)に先進地行政視察の為、奈良県葛城市に出張しましたので、その概要を報告します。

2023年10月18日
報告者：有馬 茂人
三田村 峻

記

日程： 2023年(令和5年)10月17日(火)
出張者： 敦賀市議会・文教厚生常任委員会
山本 武志 / 高城 庄佑 / 山本 貴美子 / 有馬 茂人 / 中道 恭子
/ 三田村 峻 / 森下 貴士(議会事務局) 計7名
視察先： 奈良県葛城市 : 学校給食センターについて

- 1) 日時： 2023年(令和5年)10月17日(火) 15時～17時
- 2) 場所： 葛城市学校給食センター
- 3) 相手方： ◎ 葛城市教育委員会事務局
井上 教育部長
◎ 葛城市教育委員会学校給食センター
吉村所長
◎ 葛城市保健福祉部社会福祉課
山岡課長(立ち上げ時の御担当)
◎ 株式会社東洋食品(受託事業者)
井川 業務責任者
(その他メンバー 添付名刺コピー参照)
- 4) 視察目的： 他市の給食センター建て替えの状況を視察し、
当市の新給食センター整備の参考とする。

【内容】

- 5) 葛城市学校給食センター
施設概要 / 建て替えの経緯 / 施設整備における基本方針 / 施設整備
に関する基本的な考え方 / 運営に関する基本的な考え方 /

基本設計及び建設工事 / 設備概要等 / 運営方式・体制 / 設備管理について
/ 地産地消の取り組みについて / 開設してからの評価と現状の課題について

↓↓↓

添付した資料、葛城市学校給食センター作成“福井県敦賀市議会
(文教厚生常任委員会)行政視察に関する資料“の通り。

6) 特に参考になった説明内容

◎ 給食センター 吉村所長の話

給食センター供用開始後に近隣住民から騒音のクレームがあり、別途防音壁を追加整備した。

↓↓↓

給食センターの運営は騒音や臭いは避けられないので、住宅街の立地は避けた方が良い。

特別調理室（アレルギー100食対応）

100食の対応に25.36平米で整備したが、実際は狭かった。

↓↓↓

50平米は必要だった。

地産地消について

↓↓↓

米飯について米飯業者に地元米を支給し調理してもらっている。
野菜等については、大量に安定して供給してくれる農家が少なく
苦慮している。

◎ 給食センター栄養教諭の話

見学通路が1階にあって子供たちが見にくい。

↓↓↓

見学通路を2階に整備して、子供たちが上から給食センター全体を眺められるように整備すれば良かった。

4,500食に対して回転釜7台

↓↓↓

回転釜8台あればメニューのバリエーション増えた。

計画段階で栄養教諭の意見をもっと聞いて欲しかった。

立地が郊外であるため虫、猫、蛇が侵入してくる。

↓↓↓

もっと外から虫が入らないような工夫をすべきだった。

- ◎ 建て替え時に担当していた山岡課長の話
設計・施工については給食センターを整備した経験のある事業者を採用した方が良い。

市議会は特別委員会設置せず通常の議会对応だった。

7) コメント：

給食センターの立地場所選定について問題説明、アレルギー食の特別調理室の広さ、栄養教諭の見学通路の話は非常に参考になった。今後の常任委員会等の審議で確認していきたい。

以 上

関連資料は別途添付する。